

落合水再生センター～みやぎ水再生センター間送泥管建設事業工事説明会

皆様から頂いた質問と当局の回答

※本文書は、皆様から頂いた質問と当局の回答を要約したものとなります

※質問の趣旨に沿った回答や今後の対応について**※赤字にて**補足・追記させていただいております

日 時	令和5年7月9日（日）午後3時00分から5時00分まで	
場 所	中丸集会所	
1	参加者	公園が使用できなくなる期間を教えてください。
	下水道局	令和8年の3月までです。その後公園復旧を行います。 ※下水道工事の期間が令和8年の3月までの予定となります。 ※公園復旧期間については、今後、復旧の内容を含めて区と調整してまいります。
2	参加者	道路と公園の高さを合わせるために、開放範囲が使えなくなる期間はあるか。
	下水道局	開放範囲につきましては、工事期間中は基本的に常時設けていくよう作業を行います。 ※樹木の移植や撤去の作業に伴い、開放範囲を移動しながら作業を行います。
3	参加者	工事中、仮設トイレは設置されるのか。
	下水道局	※説明会の中で未回答となっておりました。仮設トイレを設置する方向で検討します。
4	参加者	道路占用許可は申請しているのか。
	下水道局	申請しています。 ※シールドトンネルについては、板橋区道のうち、その4工事（板谷公園～中丸児童遊園間）について申請し許可を得ています。 ※その3工事（落合水再生センター～中丸児童遊園）は、板橋区内のシールドトンネルの着手に合わせて申請することになっています。
5	参加者	中丸通りの車道一車線を止めて作業を行うとあるが、その通りか。
	下水道局	公園への乗り入れの築造の際に、車道一車線を止めて、1週間程度の作業を行います。作業に際しては、警察と協議し交通誘導員を配置するなど警察の指導に則り行います。
6	参加者	その作業は、1週間で本当に終わるか。
	下水道局	基本的には、公園側から工事を行うことを考えています。 ※そのため、道路の規制は1週間程度を見込んでいます。
7	参加者	道路の交通規制は実質どれくらいか。
	下水道局	期間としては1週間昼間作業を考えています。夜間は道路を開放いたします。

落合水再生センター～みやぎ水再生センター間送泥管建設事業工事説明会

8	参加者	公園復旧に関する考え方を教えてほしい。
	下水道局	板橋区から公園を占有しています。公園の復旧については原則、原形復旧としておりますが、詳細については板橋区と協議することになっております。板橋区は、復旧について利用者の参画による計画づくりを下水道局と連携して検討していくこととしております。当局といたしましても区と連携いたしまして、誠意をもって対応、調整していきたいと考えております。
9	参加者	樹木の移植あるいは撤去についての考え方を教えてほしい。
	下水道局	公園内の樹木は14本ございまして、原則移植という考えでございまして。しかし、公園から樹木を搬出する車両を乗り入れるためのスロープが必要であり、スロープ設置作業に支障となる2本と、樹木医診断の結果不健全となった1本の合計3本については撤去をさせていただきたいと考えています。残りの11本は移植いたします。
10	参加者	移植する際はどのような状態で運搬するのか。
	下水道局	移植する樹木を運搬できる形状が、基本的に高さ9m幅2.4mとなるため、運搬できる形状を超える部分については、枝打ち等させていただきます。
11	参加者	シールドマシンで掘る深さはどれくらいか。
	下水道局	シールドの深さについては、中丸町付近の立坑付近では約30m程度となっております。
12	参加者	家屋調査の考え方を教えてほしい。
	下水道局	家屋調査の範囲は、トンネルの底面より地上に向けた45度線より道路一本分外側の範囲まで、家屋調査のお知らせを配らせていただきまして、希望する方の家屋調査を事前に行います。 ※家屋調査回数につきましては、工事前と後の2回を予定しています。
13	参加者	調布の外環道のような地盤沈下は発生するのか。
	下水道局	シールド工事においては、土圧や水圧、掘削した土砂の量を常に管理しながら施工を行っております。また、安全を期すための路上の測量等により変化がないかなどの確認も行っており、外環道のように陥没が起こらないように努めてまいります。
14	参加者	議事内容と説明資料はいただけるのか。
	下水道局	ご希望の方には個別に配布させていただきます。
15	参加者	シールド工事において振動は発生するか。
	下水道局	シールドマシンが約30mと深い層を掘進するため、いままでシールドマシンが通過した地域からは、大きな苦情はありませんでした。 ※地上面には振動は発生しないと考えています。
16	参加者	今回公園で一番振動がでることが予想される工事は何か。
	下水道局	既設擁壁の壊しとなります。低騒音・低振動の作業機械を使用するとともに、叩いて壊すのではなく掘って壊すなど振動が抑制される工法を選定するなど、十分注意していきたいと考えております。

落合水再生センター～みやぎ水再生センター間送泥管建設事業工事説明会

	参加者	区の担当者から、工事に当たっては地元の了解を得て工事を進めていくと聞いているが、地元の了解は町会役員だけでいいと考えていたのか。
17	下水道局	地域の代表である町会の他に、第五小のPTAなどと協議を行ってきました。しかし、公園の周辺に住んでいる方へのご説明については、配慮が欠けていたと認識してございます。
	参加者	公園周辺の歩道が途中で切れていて、危険な状態になってしまうため、今後どのようにしていくのか。
18	下水道局	公園の復旧については、様々な意見あると思いますので、今後、板橋区と調整していきたいと考えております。 ※板橋区は、復旧について利用者の参画による計画づくりを下水道局と連携して検討していくこととしております。当局といたしましても区と連携いたしまして、誠意をもって対応、調整していきたいと考えております。
	参加者	避難所についてどのように考えているのか。
19	下水道局	板橋区のホームページによりますと中丸児童遊園は避難所に指定されてございませんが、板橋第五小学校が指定されています。
	参加者	中丸児童遊園は町内会が一時集合場所に指定しているが、工事中どのように考えているのか。
20	下水道局	板橋区に再確認いたします。
	参加者	計画当初は中丸児童遊園ではなかったが、なぜ変更になったか教えてほしい。
21	下水道局	当初、谷端川親水公園としていましたが、検討した結果、地下埋設物が輻輳していた点と、あと大型の車両が入っていけないため、断念した経緯がございます。
	参加者	振動について、私たちでもわかるような感覚で何か具体的に表示できるものはないのか。
22	下水道局	できるだけ振動が発生しない方法を検討し進めてまいります。
	参加者	工事で発生する振動を心配している。振動はボーリング調査と同程度と考えてよいか。
23	下水道局	ボーリング調査より大きな重機を使用します。大きな重機が動いたときに振動が発生すると思いますので、そのような動作を制限するなど、工夫をしながら工事を進めてまいります。
	参加者	家屋調査は、誠意をもって対応してもらえるか。
24	下水道局	事前調査を行い、工事が終わったら地盤の安定期間が経ってからまた調査し、影響がでているようであれば補償いたします。 ※調査回数につきましては、工事前と後の2回を予定しています。
	参加者	家屋調査の範囲がわかりづらいので詳しいものがほしい。
25	下水道局	大きくした図面を、配布させていただきます。

落合水再生センター～みやぎ水再生センター間送泥管建設事業工事説明会

26	参加者	板谷公園から出発したシールド工事について、大山金井町や熊野町に説明しているか。
	下水道局	シールド路線付近の方々へ板谷公園側から順番に説明しています。大山金井町や熊野町にはまだ説明していません。
27	参加者	この工事については、手続きは適正に済んだと考えているか。
	下水道局	手続きは問題なかったと考えております。ただし、周辺住民の方々へ工事の詳細な説明については、配慮が足りなかったと考えております。
28	参加者	この種の工事については、住民説明をするという義務はあったのか。
	下水道局	ございません。
29	参加者	工事が終わった後に中丸児童遊園は、都の管轄になるか。
	下水道局	区の公園のため、終わっても都の物にはなりません。 ※板橋区から公園を借用して下水道局が工事を行うものであり、工事が終わっても区の公園に変わりありません。
		以上